平成28年10月26日
西城陽高等学校
事　務　室

奨学金募集のお知らせ

名　称	公益財団法人　在日コリアン支援会 2016年度高校生奨学生募集	名　称	公益社団法人　ヨネックススポーツ振興財団 平成29年度奨学金募集
応募資格	(1)在日コリアン学生であって、在日コリアン問題に関心を有する者 (2)京都府内の各高等学校(高等専門学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校を含む)、または朝鮮学校をはじめとする民族学校に在学し、かつ成績優良でありながらも学費の支弁が困難な者 (3)他の奨学機関から奨学金を受けていない者。ただし、自治体からの貸与奨学金、学内奨学金を受給していても応募可 ※満20歳以上の応募はできない ※尚、この会において表記・使用する在日コリアンとは、朝鮮、韓国、又は日本国籍を問わず、朝鮮半島にルーツを持つ者をさす	応募資格	(1)専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量を有していること (近年の合格者は全国大会上位入賞レベルが多い) (2)申請時に満30歳未満であること ※3年生も申請可(ただし、給与決定後　入学又は進学ができなかった場合については、給与を取り消すことになります) ※別紙、「奨学金に関してのよくあるご質問」参照
金　額	月額1万円(年間12万円)	金　額	高校生　月額4万円以内 大学生　月額5万円以内
募集人数	未定(前年度採用人数は20名)	募集人数	人数枠なし ※27年度は310名応募し、高校生7名、大学生15名に給付されました
種　類	給付(返済不要)	種　類	給付(返還不要)
給付期間	1年間(2016年4月～翌年3月まで)	給付期間	平成29年4月1日～翌年3月31日
詳　細	公益財団法人　在日コリアン支援会 TEL075−801−0004、FAX075−801−0005 mail : shienkai@korea.gr.jp	詳　細	公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団 HP　http://www.yonexspotys-f.or.jp/shougakukin.html
事務室 締切日	**10月26日(水)**	事務室 締切日	**11月30日(水)**

別紙

奨学金に関してのよくあるご質問

公益財団法人
ヨネックススポーツ振興財団

1. 奨学生の資格等について

お問い合わせ	財団よりの回答
体育学科の所属ではないが	スポーツを積極的に行っていれば学部学科は不問です。
専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量とは	ここ数年、各種目とも全国大会上位入賞レベルの合格者が多くなっています。
競技種目の制限は	ございません。
進学先が未定の場合(主に中高３年生)、申請は可能か	予約奨学生として申請を受け付けます。給与決定後、進学ができなかった場合は、給与を取り消すこととなりますのでご了承ください。
指導者を目指す為の進学を予定している場合、申請は可能か	可能です。但し、スポーツを継続して積極的に行うことが前提です。
２年目以降の申請は可能か	可能です。給与期間は１年ですので、毎年申請が必要です。
在学期間について	（主に留学生及び最終学年生の場合） ４月から翌年３月まで在学することを条件とします。
日本人の海外留学生の申請は可能か	可能です。
他の奨学金との併願は可能か	可能です。願書２枚目に詳細をご記入ください。
学外のスポーツクラブ等で活動しているが	学校長及び所属クラブ等の指導者からの推薦書を揃えてご応募ください。
中学３年生の申請は可能か	可能です。但し、募集年度に高等学校へ在学していることが必要です。

2. 奨学金の給与金額について

お問い合わせ	財団よりの回答
金額について	概ね下記のとおりですが、奨学生の人数により金額が変わる場合もあります。給与期間中に変更になることはありません。 高校生　：月額　40,000 円以内 大学生　：月額　50,000 円以内 大学院生　：月額　60,000 円以内
給与方法について	年２回（４月及び１０月予定）に分けて指定の口座に振り込みます。

3. 申請手続について

お問い合わせ	財団よりの回答
指導者の推薦文について	審査は原則的には書類審査のみとなります。クラブ・団体等の指導者からの推薦文がありますと、申請者のプロフィールがより明確になると思われます。必ず提出してください。
推薦文の様式について	指定の推薦書にご記入の上、提出してください。
論文について	応募区分の指導者枠に応募される方（主に大学院生が対象）で、お持ちの方はできるだけ提出してください。
スポーツに関する主な経歴とは	現在活動中の競技について、年月を明記の上、これまでの戦績を記入してください。
願書の提出は個人か学校経由か	どちらでも可能です。
学校単位で応募人数の制限はあるか	高等学校５名程度、大学または大学院１０名程度でご応募ください。

4. その他

お問い合わせ	財団よりの回答
返還義務について	ございません。
奨学生の人数について	毎年若干の違いはありますが、学制（高校・大学）および選手枠・指導者枠における人数枠は設けておりません。 平成２７年度は、高校生７名、大学生１５名の合計２２名に給与いたしました。
応募人数について	平成２５年度２４０名、平成２６年度２９２名、平成２７年度３１０名の応募がありました。
給与期間に生じる義務について	年間２回の活動報告を提出していただきます。
休学した場合の対応は	休学した場合奨学金は休止となります。但し、同一年度に復学した場合は、復学した月より支払いが行なわれます。
審査はどのように行われるか	財団の審査委員会にて厳正な審査を行います。
決定の連絡について	決定後、ご本人と在学校へ郵送にて連絡いたします。推薦者宛の合否通知はご本人の合否通知に同送いたします。